

中部横断自動車道の整備により

信州佐久の地域で移住・二地域居住が促進されます

- 移住希望地ランキング 2015 全国 No. 1 の長野県
- 中部横断道や北陸新幹線など高速交通網の整備等により、
佐久市は、「空き家バンク成約実績全国 No. 1」になりました
- 中部横断道は、佐久市の好活気を地域全体に拡大することができる

あこがれ

○移住希望地ランキング

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
第1位	長野県	長野県	長野県	山梨県	長野県
第2位	福島県	岡山県	山梨県	長野県	山梨県
第3位	千葉県	福島県	岡山県	岡山県	島根県
第4位	茨城県	香川県	福島県	福島県	静岡県
第5位	岩手県	千葉県	熊本県	新潟県	岡山県

出典：NPO法人ふるさと回帰支援センターアンケート

実績

○空き家バンクの成約実績

順位	市町村名	開始年	件数
1	佐久市 (長野県)	→P108 2008	351
2	富良野市 (北海道)	→P111 2007	333
3	雲南市 (高知県)	→P111 2009	250
4	大田市 (高知県)	→P111 2008	150
5	桂都市 (静岡県)	→P111 2008	148
6	新市 (山口県)	→P111 2006	139
7	三島市 (静岡県)	→P111 2012	120
8	豊後高田市 (大分県)	→P111 2006	108
9	宇佐市 (大分県)	→P111 2007	108
10	小山市 (静岡県)	→P111 2012	108

※右記の雑誌の記事引用



出典：田舎暮らしの本集計

中部横断自動車道の 全線開通後の未来

○都市住民の二地域居住に関するニーズ

- ・多様なライフスタイル実現、よい自然景観、広い住居、移住のお試し など
- ・自宅からの時間距離は、実践者の約7割※が2時間圏内

※過疎地域における交流居住にむけたニーズ分析に関する調査（総務省 平成16年度）

中部横断道の整備で

○信州佐久地域なら全て満たせる

○受け入れ地域のメリット

- ・消費需要増加、コミュニティの新たな担い手、住宅需要創出 など

- 地方の消費拡大とコミュニティ維持が可能に
- 定住人口増に期待

首都圏からのアクセス (高速道路の利用)



素晴らしい自然景観の中で…



ゆったりとした時間を

○長野県と沿線市町村のまち・ひと・しごと創生総合戦略では、定住・移住・交流の促進のため、二地域居住を推進しています。